

教育・学習の高度化分野

テーマ：バーチャル空間を用いた体感型実習での教育環境の充実

参考情報

1. 学習の目的

- ① 仮設足場の計画ができる
- ② 足場の組立・解体についての法規（労働安全衛生法）を知る
- ③ 計画した足場で使用する材料の積算ができる
- ④ 事前に、事故防止と安全作業のために事前に考えることができる
- ⑤ 仮設足場の組立・解体の作業方法・順序を考えて行うことができる

2. 学習内容（例）

仮設工事計画

建築工事を安全・円滑に行うために、足場・災害防止設備（安全ネット等）・仮設建築物（倉庫や休憩所等）などを設置する工事を仮設工事という。仮設工事は、工事の規模・内容を踏まえ、関係法令に準拠しながら、安全で合理的かつ経済的に実施する必要がある。

➤ 足場

足場は高所での作業床、通路の役割を果たす仮設物であり、建築物の種類・構造・規模・工期や、作業の種類、足場に加わる荷重、利便性などを考慮して計画する必要がある。

足場の組立・解体においては、必要な部材の理解および手順のみならず、労働安全衛生規則の規定を満たしているかなどの検査も行う必要がある。

➤ 災害防止設備

災害防止設備は、工事関係者だけでなく、通行人や近隣住民に災害が及ぶことを防止するために設置する養生設備である。脱落災害防止策として表札・安全ネットの設置や、飛来落下物による災害防止策として外部足場の壁面を工事用シートなどでおおい、落下物からの災害を防止する。